

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 29 年 3 月 30 日 (2017.3.30)

【公開番号】特開 2015-202187 (P2015-202187A)
 【公開日】平成 27 年 11 月 16 日 (2015.11.16)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-071
 【出願番号】特願 2014-82796 (P2014-82796)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 3/10 (2006.01)

G 0 2 C 11/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 3/10 E

G 0 2 C 11/00

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 2 月 20 日 (2017.2.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アイウエアであって、
 フレームと、

前記アイウエアの装着者の眉間に当接する第 1 電極と、

前記フレームと前記第 1 電極との間の距離を変更可能に前記第 1 電極を保持する電極保持部と

を備え、

前記電極保持部は、

前記フレームに設置された第 1 部材と、

前記第 1 部材と電氣的に接続され、前記第 1 部材に対して相対的に移動する第 2 部材とを有し、

前記第 1 電極は、前記第 2 部材の表面に設けられる、アイウエア。

【請求項 2】

アイウエアであって、

フレームと、

前記アイウエアの装着者の眉間に当接する第 1 電極と、

前記フレームと前記第 1 電極との間の距離を変更可能に前記第 1 電極を保持する電極保持部と

を備え、

前記電極保持部は、

前記フレームに設置された第 1 コネクタと、

前記第 1 コネクタに対して着脱可能であって、前記第 1 電極を前記第 1 コネクタに電氣的に接続する第 2 コネクタと

を有し、

前記第 1 電極は、前記第 2 コネクタの表面に設けられる、アイウエア。

【請求項 3】

前記電極保持部は弾性部材を含む、請求項 1 又は 2 に記載のアイウエア。

【請求項 4】

前記弾性部材は前記第 1 電極と電氣的に接続される導電性部材を含む、請求項3に記載のアイウエア。

【請求項 5】

前記弾性部材は、導電スポンジ、導電ゴム又は導電樹脂である、請求項4に記載のアイウエア。

【請求項 6】

一対のノーズパッドと、

前記一対のノーズパッドの表面に設置された一対の第 2 電極と、

をさらに備える、請求項 1 から5のいずれか一項に記載のアイウエア。

【請求項 7】

前記第 1 電極及び前記一対の第 2 電極に電氣的に接続され、前記装着者の眼電位を検出する眼電位検出部

をさらに備える、請求項6に記載のアイウエア。